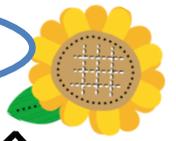


名古屋って、あったかくて、いいまちだなあ。

寄り添い、ゆっくりと、でも全力で応援します。



被災者支援ボランティアセンターなごや お知らせ

令和7年3月25日発行 (第154号)

本お知らせは、名古屋市に避難されてきた方に役立つ情報をお伝えするため、隔月25日に発行しています。みなさんのご意見・ご感想をお待ちしています

発行：被災者支援ボランティアセンターなごや
〒462-8558 名古屋市北区清水4-17-1 5階
名古屋市社会福祉協議会 ボランティアセンター内
電話：070-5587-7153(平日9~17時)

FAX:052-917-0702

Eメール shien-vc@nagoya-shakyo.or.jp

Spring Spring Spring Spring



少しずつ暖かくなってきて、桜が徐々に咲き始めそうです。先日、東別院でお茶っこサロンを開催した際はまだ蕾だったので、ちょうどこのお知らせが皆様のお手元に届くころに咲き始めているかもしれませんね。皆様の思い出に残っている花見はいつですか??

令和7年度

被災者支援ボランティアセンターなごや



令和6年度も大変お世話になりました。

令和7年度も6年度と同様の体制です。皆さん、どうぞよろしくお願ひします!

6年度は、能登半島地震による避難者も支援対象となり、愛知県や名古屋市から情報を貰い避難されてきた方のお宅を訪問しました。7年度も、これまで通り、皆さんの状況をお伺いすべく、ご連絡させていただくことがあるかと思ひます。

引き続き、よろしくお願ひいたします。



<体制> ◆時 間 平日9時~17時 (土日祝日と年末年始は休み)

◆電 話 070-5587-7153

◆ウェブサイト <https://www.nagoya-shakyo.jp/higashinihon/vc.html>
(毎月のご相談件数や「お知らせ」などを掲載しています)

<事業>

◆「お知らせ」発行.....2か月に1回

◆「お茶っこサロンなごや」開催.....年2回程度

◆「じんのび能登カフェ」開催.....年3回程度

◆ 相談受付.....随時 ◆ 語り部事業.....随時

センターには、様々なご相談が寄せられています。お気軽にご相談ください♪



被災者支援ボランティアセンターまで事前にお申し込みください。

「革工芸の会」

革細工(レザークラフト)をボランティアさんに教えてもらいながら行います。現在参加者がなく一時休止中です。いつでも再開可能ですので、ご興味ある方はぜひご連絡ください!

会場：名古屋市総合社会福祉会館6階 録音編集室 (北区清水四丁目17-1 北区役所内)

持ち物：はさみ(よく切れるもの)、あればラジオペンチ

材料費：1回500円~(実費相当)

◎ 1月23日(木) 昭和区の高齢者サロンにて

地域のサロンからお声がけいただき、Aさんから岩手県での被災体験について語っていただきました。当日は25名の方にご参加いただき、発災当時の状況や避難所で発生したトラブルなどについて丁寧にお話しいただきお話しいただきました。

◎ 3月10日(月) 東区の福祉会館にて

福祉会館が主催するイベントにて、Bさんから宮城県での被災体験について語っていただきました。当時の被災体験や、今に至るまでの道のりを当時の写真等を示しながらお伝えいただき、参加者一人一人の防災意識を高めるとともに、被災者への理解を深めました。

◎ 3月12日(水) 中村区の企業の勉強会にて

企業が実施する社員向け勉強会にて、Bさんから宮城県での被災体験について語っていただきました。当日は会場参加だけでなく、他県の事業所からオンラインで参加される方もおり、語り部からの話の後には参加者の方々にマイタイムラインを作られるなど、とても熱心に話を聞いていただきました。

今年度の語り部活動は以上です。全15回358名の方にご参加いただき、防災意識の向上、被災に対する理解を深めることができました。次年度も引き続き、この活動を実施していきます。みなさまの語り部へのご参加お待ちしております！